



学習支援 寺子屋

寄木小学校は学校運営協議会を設置した「コミュニティ・スクール=地域とともにある学校」です。

運営の方針 小学校は、将来の自立に向け「知徳体」の調和的な発達を目指し、義務教育として行われる普通教育のうち基礎的なものを施すことを目的としている。従って、基本的な営みを徹底することを大切にする。運営に当たっては、「地域の学校」として地域の環境的人的資源に依拠し、児童が「寄木」に誇りと愛着をもつことをめざす。



よもぎ餅作り



伝統ある鼓笛隊

行事予定

月	行事
4	入学式 交通安全教室 PTA総会 1年生を迎える会 授業参観・懇談会
5	児童総会 運動会 田植え
6	修学旅行 グリーンキャンプ 八幡平登山 授業参観
7	低学年遠足 (スクールコンサート) 寺子屋学習塾
8	校内水泳記録会
9	(ふれあい草取り) 市陸上競技会 稲刈り 校内マラソン大会
10	市音楽発表会 学習発表会
11	授業参観 鼓笛引継式
12	期末面談
1	低学年スキー教室 寺子屋学習塾 地区スキー大会
2	全校スキー教室 授業参観
3	6年生を送る会 いのちときずなの 日集会 修了式 卒業式

※変更・中止の場合があります。

2023 寄木小学校 まなびフェスト

すすんで学習する子供

学校では

- ★**学力保障**
課題・解決・振り返り
読書活動の推進
- ★**考え・表現する授業の充実**
ICTの積極的活用
- ★**探究型の学習の充実**
地域とともに学ぶ、生活科・総合的な学習の時間の充実

※ 目標
県・全国学力テスト
《全体比103》
CRT 学力検査 《前年度より向上》
ICTの活用週3回以上 《80%》

家庭では

- ★ **集中して取り組める環境づくり** (スマホ・ネット利用安全共同宣言)
- ★ **家庭学習の習慣づくり**

思いやりのある子供

学校では

- ★**道徳教育の充実**
思いやりの気持ちの育成
- ★**肯定感を高める**
目標・実行・振り返り
- ★**ボランティア活動の推進**
寄木っ子宣言の日常実践

※ 目標
自己肯定感 《90%》
いじめ拒否、助け合いの意識 《95%》

家庭では

- ★ **あいさつ・ありがとう**
- ★ **正しい言葉づかい**

がんばる子供

学校では

- ★**自主的・自治的活動の保障**
児童会、学級活動、学校行事
- ★**目標を達成するための取組**
児童主体の取組
- ★**キャリア形成の促進**
キャリアパスポートの活用

※ 目標
夢や目標をもつ子 《95%》
達成感をもつ経験 《95%》

家庭では

- ★ **仕事を決めて 継続**
- ★ **地域の行事に積極的に参加**

からだをきたえる子供

学校では

- ★**命の大切さの感得**
安全教育・健康教育
- ★**健康・体力の増進に向けた取組**
食習慣 運動習慣
- ★**健康習慣の保持増進**
家庭と連携した取組

※ 目標
平日のゲーム時間の減少
《1時間未満の子80%》
体力テスト《C段階以上90%》

家庭では

- ★ **「早寝・早起き・朝ご飯」**
- ★ **歩いて 登校**
- ★ **食べたあとは はみがき**

コミュニティ・スクールⅦ

将来の自立に向けて、基礎的な力を養うため基本的な営みを地道に継続します。「地域とともにある学校」として、みなさんの力を借りながら、子供達が寄木に誇りと愛着を持てることを目指します。

寄木っ子ボランティア宣言

- ①じぶんから あかるく あいさつします
- ②すすんで てつだいます
- ③ごみは ひろいます
- ④こまっている人を ほうっておきません

児童数

(2023年4月現在)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
男	0	5	7	2	8	4	26
女	4	10	4	12	8	7	45
計	4	15	11	14	16	11	71

寄木小学校教職員

校長	副校長	教諭(ひまわり担任)	教諭(1年担任)	教諭(2年担任)	教諭(3年担任)	教諭(4年担任)	教諭(5年担任)	教諭(6年担任)	養護教諭	事務	用務員	ひかりサポート
君塚 裕子	田代 司	佐々木 裕子	藤原 浩美	千田 育美	藤村 誠毅	中館 澄佳	高橋 瑞恵	山根 大輔	山本 綾乃	鎌田 裕子	渡部 宏	小笠原 ひとみ
	総務・渉外	教務主任	保健主事	特別支援コーディネーター	研究主任	外国語教育	体力向上	生徒指導主事	保健・給食指導	庶務	用務	児童支援

学校運営協議会委員

職名	氏名(敬称略)	地区・役職等
会長	佐々木 真 琴	佐々木建築
副会長	伊 勢 純 一	PTA 会長
副会長	君 塚 裕 子	校 長
委員	高 見 幸 男	上寄木地区
委員	高 橋 憲 一	新田地区
委員	関 口 誠 吾	南寄木地区
委員	高 橋 仁	北寄木地区
委員	三 浦 秀 樹	教振会長
委員	高 橋 健太朗	PTA 副会長
委員	伊 藤 政 子	CSコーディネーター
委員	渡 部 京 子	主任児童委員
委員	藤 田 三喜子	学童クラブ
委員	佐々木 竜 一	佐々木牧場
委員	加 藤 喜代治	北寄木ニアクラブ
事務局	田 代 司	副校長
委員	佐々木 裕 子	教務主任

令和5年度 学校要覧



校歌

作詞 小峯 正美
作曲 竹田伊三郎

一流れも清き 松川の
ほとりにたてる学び舎は
明治九年の きさらぎに
教えの窓を ひらきたり
二 仰げば高し 岩手山
万古にかわらぬ 姿もて
へだてぬ友の 打ちつどい
心をきたえ 体を練る
三 山は秀でて 水清し
秀麗の地に 健児あり
いでやたくまの 功を積み
大和島根を 打ちたたてん

八幡平市立寄木小学校

〒028-7302 八幡平市松尾寄木 27-103
TEL 0195-76-3498 FAX 0195-76-3409
E-mail yoriki-sho@city.hachimantai.lg.jp

経営の基本方針

「自主自立」

- 1 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善
- 2 「個の理解」「他の理解」を意識した教育活動の展開
- 3 夢や目標に向け、繰り返し、創造し、改善する教育活動の展開
- 4 主体的に自身の健康増進、運動能力向上に取り組む活動の展開
上記1～4について、コミュニティ・スクールの「よさ」を活かしながらその実現を図る。

学校教育目標

- ◎ 進んで学習する子ども
- ◎ 思いやりのある子ども
- ◎ がんばる子ども
- ◎ 体をきたえる子ども

学校のおゆみ

- 明治 9年度 第7大学区第18中学校区
寄木小学校開設
25年度 寄木尋常小学校となる
33年度 校舎新築
大正 6年度 校舎新築
昭和 9年度 校舎新築
11年度 高等科併設寄木尋常高等小学
校と称する
13年度 校歌制定
16年度 寄木国民小学校と改称
22年度 寄木小学校と再改称
46年度 体育館新設
48年度 校舎新築 プール新設
平成 3年度 校舎大規模改修
プール改修工事
9年度 体育館床・壁面改修、一文字幕、
袖幕・暗幕取り替え
11年度 防災用小屋設置、体育館屋根
葺き替え
13年度 屋外環境整備(遊具、車道、
歩道、バックネット、花壇)
14年度 正面玄関バリアフリー化・
コンピュータ室設置
17年度 町村合併により八幡平市立
寄木小学校校名変更(9月1日)
20年度 耐震補強工事に伴う校舎大規
模改修
22年度 東日本大震災発生
23年度 網戸設置 プール浄化槽取替
30年度 学校運営協議会設置校となる
令和 1年度 八幡平市防災訓練会場校
2年度 宮古地区教育委員会協議会
教育委員等先進地視察研修
に係る学校訪問
3年度 市教委研究指定学校公開研究
会開催(国語)
ひまわり教室(特別支援学級)
開設

日課表

時刻	曜 日	月	火	水	木	金
8:10～		朝読書	全校朝会等	朝の会	朝読書	朝の会
8:20～		朝の会		8:10～8:20	朝の会	8:10～8:20
8:30～		1	1	1	1	1
9:15				8:20～9:05		8:20～9:05
9:20～		2	2	2	2	2
10:05				9:10～9:55		9:10～9:55
10:05～		外遊びタイム	外遊びタイム	外遊びタイム	鼓笛	外遊びタイム
～10:25		業 間 休 み		10:15～11:00	業間休み	10:15～11:00
10:30～		3	3	3	3	3
11:15						
11:20～12:05		4	4	4	4	4
12:05～12:45		給食(備みがきタイム12:45～12:50) (給食後始末 12:50～12:55)		給食	給食	給食
12:55～13:15		縦割り班清掃		昼休み	縦割り班清掃	昼休み
13:15～13:35		昼 休 み		12:40～13:05	昼休み	12:40～13:05
13:40～13:55		寄木タイム	寄木タイム	5	寄木タイム	5
13:55～14:40		5	5	5	5	5
14:45～15:30		6	6	6	6	6
15:35～15:45		帰りの会	帰りの会	帰りの会	職員会議 研究会等	帰りの会
		15:35～15:45	15:35～15:45	14:00～14:45 14:50～15:00	15:10～	14:00～14:45 14:50～15:00
		委員会活動 クラブ活動		15:05～15:50	会議	完全下校15:10
		※1・2校時～5・6校時の各ブロックはノーチャイムとする。				
		夏季最終下校 16:30(3/1～10/31) 冬季最終下校 16:00(11/1～2/28)				

校内研究主題

主体的に学び、自ら資質・能力を高める児童の育成
～ICTを活用した個別最適な学びと協働的な学びの実現を通して～

学校の概要

本校は、八幡平市の南部に位置し、学区は、北寄木、新田、南寄木(中郡、立石、鹿野、関口)、上寄木(上寄木、刈屋)の4地区からなっている。北寄木、新田、南寄木地区は田園が広がり稲作中心の農業地域であり、新田地区の奥から上寄木に向かうにつれ畑作と果樹、酪農中心に経営する農家が多くなっている。
児童の通学はほとんどが徒歩通学出来る範囲であるが、遠距離に居住する児童もあり、スクールバスを2便運行している。
地域住民や保護者の教育への関心は高く、学校に寄せる期待も大きく協力的である。平成30年度に学校運営協議会を設置し、コミュニティ・スクールとして2023年度は6年目を迎えるところである。